

平成12年10月2日
原子力安全対策課
(12-59)
<10時資料配付>

大飯発電所の低レベル放射性廃棄物の輸送について

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

大飯発電所の低レベル放射性固体廃棄物を青森県六ヶ所村の日本原燃株式会社低レベル放射性廃棄物埋設センターへ輸送するため、低レベル放射性廃棄物専用運搬船「青栄丸」が大飯発電所に入港する。

なお、低レベル放射性廃棄物埋設センターの2号埋設施設(充填固化体埋設施設)の運用開始に伴い、今回から、従来の均質固化体に加え、充填固化体についても輸送する。

輸送日程、輸送数量については以下の通りである。

1. 輸送日程

平成12年10月4日	大飯発電所	入港予定
平成12年10月8日	大飯発電所	出港予定

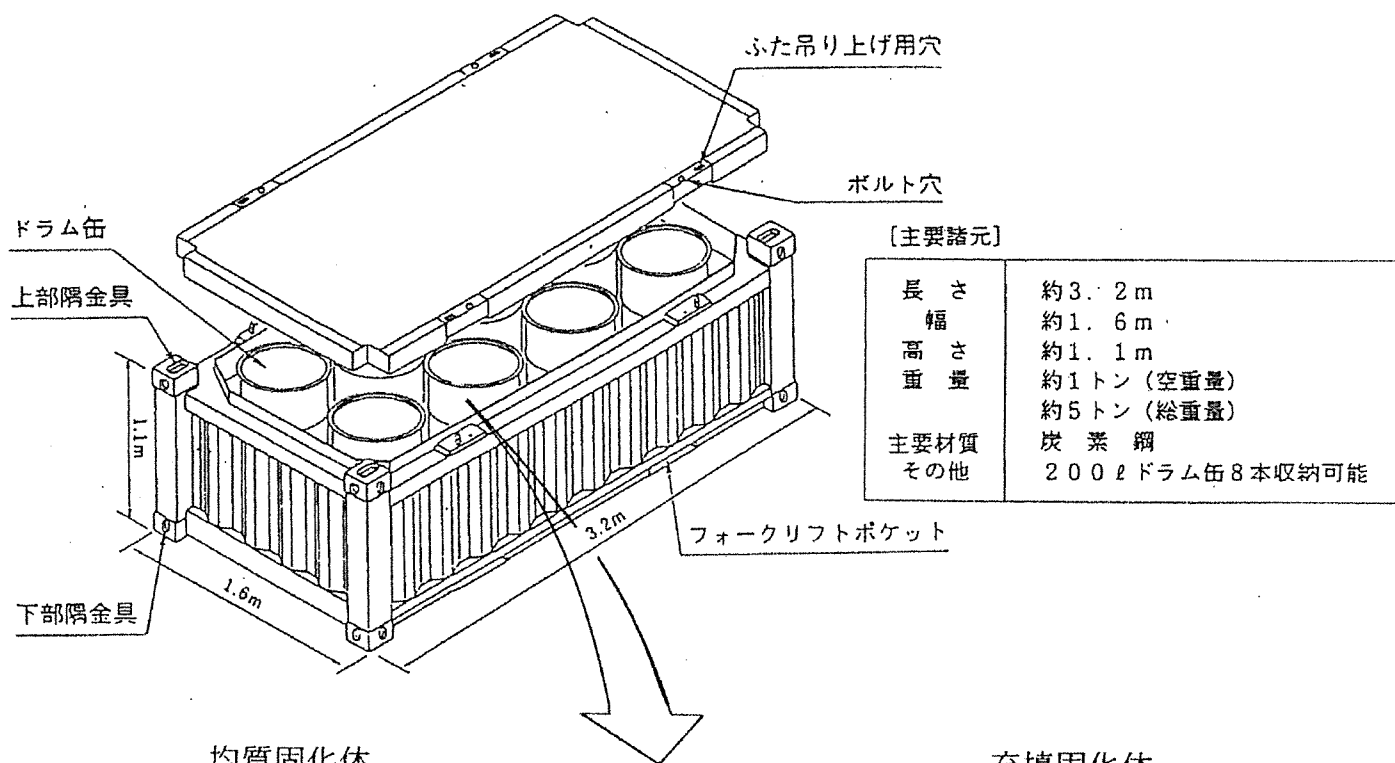
2. 輸送数量等

①輸送物

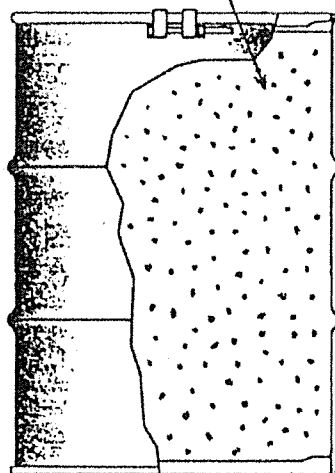
低レベル放射性固体廃棄物	ドラム缶数(200リットル)
均質固化体 (セメント固化体およびアスファルト固化体)	280本
充填固化体	360本

②専用輸送容器数： 80個

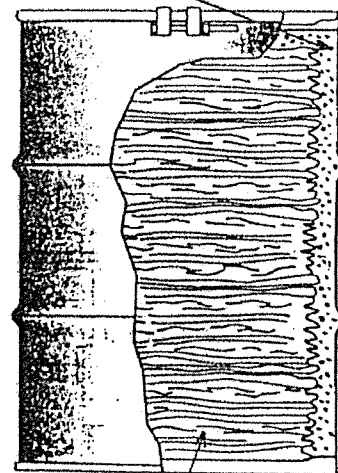
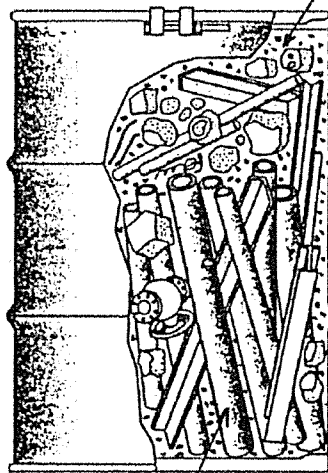
低レベル放射性廃棄物輸送容器概要図



濃縮された廃液をセメントおよびアスファルトで固型化したもの



セメント系充填材（モルタル）



金属類、プラスチック等

保温材、フィルタ類等を圧縮したもの

原子力発電所の運転等に伴い発生した低レベル放射性廃棄物であって、濃縮廃液等をドラム缶にセメント、アスファルト等を用いて均質・均一に固型化したもの。

原子力発電所の運転等に伴い発生した低レベル放射性廃棄物であって、金属類、プラスチック、保温材、フィルタ類などの固体状廃棄物を種類毎に分別し、必要に応じて切断、圧縮処理などを行い、ドラム缶に収納した後セメント系充填材（モルタル）で一体となるように固型化したもの。

海上輸送船（青栄丸）

青栄丸は、さまざまな安全構造を備え、一度にドラム缶約3000本（コンテナ約380個）を運ぶことができます。

①安全航海

安全な航海をするため、航海用レーダー2台のほかに自動的に海の深さを測るシステムや衝突事故を未然に防ぐシステム等を備えています。

②頑丈な構造

船体の底面や側面を頑丈な二重構造とした、座礁や衝突事故にきわめて強い船です。

③放射線の遮へい

船倉を厚い鋼板やコンクリートで運んで、放射線を十分に遮へいする構造に造られています。

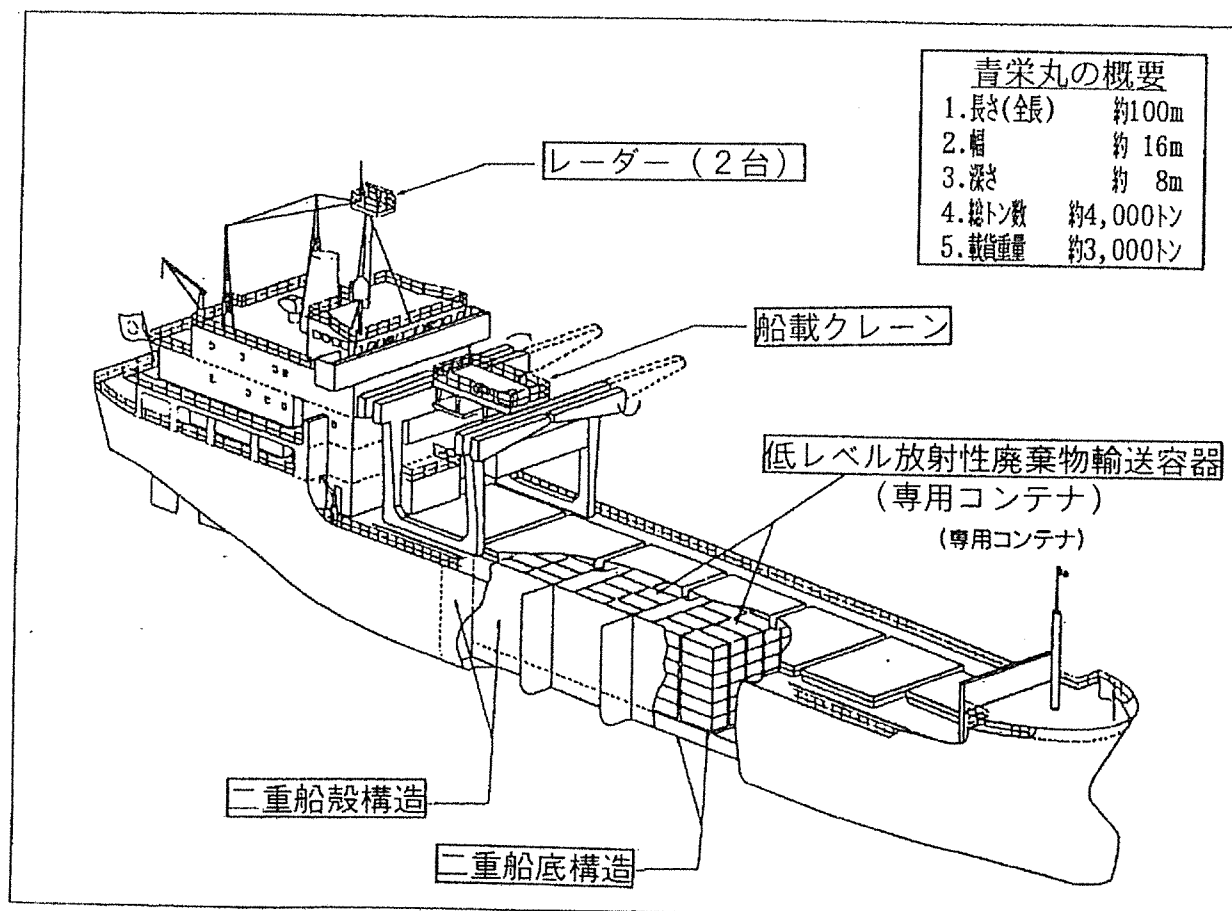


表 1. 低レベル放射性固体廃棄物（均質固化体）搬出実績（平成11年度まで）

発電所名	H 5 年度	H 6 年度	H 7 年度	H 8 年度	H 9 年度	H10年度	H11年度	総搬出本数
敦賀発電所	1,304	1,280	640	320	0	1,096	0	4,640
美浜発電所	4,000	3,840	640	0	0	0	0	8,480
大飯発電所	1,000	2,680	2,240	1,280	0	0	0	7,200
高浜発電所	0	0	0	3,840	3,360	2,976	0	10,176
県内合計	6,304	7,800	3,520	5,440	3,360	4,072	0	30,496

注）平成5年度より、県内4発電所から、低レベル放射性廃棄物を青森県六ヶ所村の日本原燃株式会社低レベル放射性廃棄物埋設センターへ搬出。

表 2. 各発電所の低レベル放射性固体廃棄物累積保管量（平成11年度末現在）

発電所名		累 積 保管量	貯蔵能力	貯蔵余裕
敦 賀 発電所	廃棄物庫	62,290	85,000	22,710
	保管			
ふげん 発電所	廃棄物庫	17,576	21,500	3,924
	保管			
高速増殖 原型炉 もんじゅ	廃棄物庫	1,660	23,000	21,340
	保管			
美 浜 発電所	廃棄物庫	26,646	35,000	8,354
	保管			
	SG保管庫		1,200	345
大 飯 発電所	廃棄物庫	25,468	38,900	13,432
	保管			
	SG保管庫		2,250	81
高 浜 発電所	廃棄物庫	30,290	50,600	20,310
	保管			
	SG保管庫		950	326
県内合計	廃棄物庫	163,930	254,000	90,070
	保管			
	SG保管庫		4,400	750